

あけましておめでとうございます

事務所もおかげさまで26年が経ち、27年目となりました。多くの仕事で出会った方々や施設などは大きな財産となって現在に至ることができています。

現在は改修や中長期計画のための調査などが仕事の中心となっていますが、これも自然なことだと受け止めて日々楽しく過ごしております。

毎年気になっているご無沙汰してしまった施設への訪問も今年はもう少し積極的に行いたいと考えています。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

A.T.Network 代表 近江 哲朗

ウェスタ川越 モニタリング継続中

開館して3年が過ぎ、現在4年目のウェスタ川越で現在も運用モニタリングを継続しています。

ウェスタ川越が出来る前の川越市民会館の頃から活動が続いている「第九の会」というイベントがウェスタ川越でも継続して実施されており、今回は募集した合唱団の人数が増えてオーケストラピットを舞台面へ上昇させ手ステージ規模を拡大しての上演となりました。地域の活動がより活性化するための劇場・ホールとして効果が認められたように感じ嬉しく思いました。

そろそろ第二期の指定管理者を選定するための準備も始めなくてはならない時期になりました。

長期にわたってモニタリングを続けると、想定外の状況にも何度か遭遇し、なかなか思うようにはならないことも経験しましたが、とても貴重な経験を重ねています。

運営：NeCST（指定管理者）



写真-A. T. Network

米子コンベンションセンターは舞台設備改修設計段階です

平成10年に鳥取県米子市にオープンした米子コンベンションセンターは20周年を迎え、現在舞台機構設備と舞台照明設備の改修設計および特定天井改修が進められています。

20年という時間は物理的劣化に加えて時代的劣化も顕著になる時期であり、今後長期にわたって施設を良い状態で存続するためにはこのタイミングでの改修はちょうど良いものと思われます。

20年前の頃、米子コンベンションセンターの竣工に向けて東京からブルートレインで現場へ通っていた頃を懐かしく思い出します。そのブルートレインも数年前に廃止となり、現在は空路での現地通いとなりました。

2019年後半には改修工事に着手して来年の春には現代のニーズに対応する米子コンベンションセンターがリニューアルオープンの予定です。

設計：佐藤総合計画



写真-A. T. Network

編集後記 (神戸)

昨年は痩せる宣言をしましたが、全く変化が無いまま新年を迎えてしまいました。今年も多くの施設の調査に向かうにあたって色々対策を考えておかないといけないかと思うところです。

2019年のご案内

1月7日業務開始

今年も昨年同様少しは事務所に落ち着いて居られるつもりですが、まだまだ事務所を留守にすることでご迷惑をおかけすることもあるかと思ひます。どうぞご了承ください。